

砂防えん堤補強対策の着手

手取川水系牛首川・尾添川（石川県白山市白峰・瀬戸）

安全な地域づくり

・近年大きな災害を受けた地域における治水事業の重点実施

事業の概要

手取川水系牛首川流域の砂防事業は、大正元年に石川県による施工がはじまり、昭和2年からは国による直轄工事が開始されました。このため、昭和初期に建設された砂防えん堤は、老朽化等に伴い不安定な状態となっている施設が多数存在しています。

土石流や大規模土砂流出に備え、機能・安全度の評価及び下流への影響の評価に基づき危険度の高い施設から順次機能保全を図る補強対策を実施します。

整備効果

既設砂防えん堤補強により、老朽化等に伴い不安定な状態となっている砂防えん堤や機能が低下している砂防えん堤について補修・補強等による機能保全を図り、土石流や大規模土砂流出などの災害に対する下流域の安全性の向上を図ります。

事業着手

平成20年度

平成20年度の事業内容

牛首川では河内谷砂防堰堤、尾添川では瀬戸砂防堰堤の補強対策に着手します。

位置図

石川県白山市



河内谷砂防堰堤 (S18.10月完成)



瀬戸砂防堰堤 (S27.3月完成)